

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

彩の国東大宮メディカルセンターでは、当院の倫理・臨床研究治験委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡ください。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

研究課題名 (研究番号)	補助化学療法後の乳がん患者を対象とした電子的患者報告アウトカムによる遷延性症状関連有害事象に関する観察研究 (No.46)
研究責任者 (所属)	吉田憲司 (薬剤部)
研究実施期間	2022/7/8~2024/12/31
研究等の概要	乳がん患者を対象とした術前後に抗がん薬治療を行った患者の1年後まで遷延しうる症状関連有害事象について電子ツール (ePRO) を使用して収集し、有害事象の回復状況や抗がん薬と症状との関連性などを評価する。 研究デザイン：前向き研究 主幹機関：星薬科大学 実務教育研究部門 共同研究機関：埼玉医科大学総合医療センター、独協医科大学埼玉医療センター、小川赤十字病院、横浜労災病院、上尾中央総合病院、草加市立病院、自治医科大学付属さいたま医療センター、越谷市立病院等 対象者：術前後に補助化学療法を行った乳がん患者 目標症例数：250名/年
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
問い合わせ窓口	臨床研究事務局 電話：048-665-6111